いたばし夢企画が旗揚げ公演

5月24日、旧高島七小中庭に屋外特設ステージを設け『いたばし夢企画』の旗揚げ公演が開かれた。主催は板橋区、いたばし夢企画実行委員会。

芸術文化の振興や国際交流を積み重ねてきた板橋区が、2026年の『ユネスコ創造都市ネットワーク』加盟申請を目指し、その取組の一環として合唱団『いたばしキッズシンガーズ』と劇団『いたばしコミュニティシアター』新設。同企画はその旗揚げ公演となる。

合唱や演劇、ダンスを通じて、子どもたちが仲間と夢を共有して生きることの大切さを学び、その姿を見て保護者が育てる喜びを感じる。そのような新たな芸術文化活動を目指すという。

この日、午前10時からは楽器づくり&演奏ワークショップが開かれ、校庭にキッチンカー5台が並び〝食〟も楽しめた。

そして午後1時に夢企画が開演。会場には約600人の観客が集まった。オープニングを務めたのは『AFIRI（希望）』ダンサーズ。公募で集まった板橋区の子どもたちと、国際的に活躍するダンサー・振付師のメルラン・ニヤカムさんが一緒に創作したダンスを披露した。

いたばしコミュニティシアターは、司田由幸さんの演出で名作絵本『スイミー』を舞台化。中庭を大海原に見立て、校舎の壁いっぱいに広がった海の生き物たちをバックに、子どもたちは物語をダイナミックに表現した。松下耕さんの指導の下、小学生から高校生が参加するいたばしキッズシンガーズは4曲を披露。はちおうじキッズシンガーズも賛助出演して歩こう』を合唱。ステージと会場が一体となり、盛り上がった。

もに歌声を響かせた。

グランドフィナーレではこの日の出演者全員がステージに集まり、観客も一緒に『うたえバンバン』上を向







㊤ニヤカムさんと創り上げたダンスを生き生きと披露するAFIRIダンサーズ
㊦コール&レスポンスで会場も盛り上がる

㊤いたばしコミュニティシアター「スイミー」　㊦いたばしキッズシンガーズ

